

きまいち おはなしばたけ通信 Vol.16

平成25年 12月20日
交野市立私市小学校
読書ボランティア
きまいちおはなしばたけ

町はクリスマスソングが流れています。コートとまとい 足早に歩く人々も うれしそうな年の瀬になりました。

先日、倉治図書館にて大阪府立図書館の司書の方に「学校での読みかきについて」のお話をお聴きに来ました。導入で集中してもらうためのワザやストーリーテリングなど楽しい時間はあという間に過ぎました。教育長との交流会など次年度に向け 子どもたちのための「本の森プロジェクト」等、これらの交野の子どもたちが豊かに育つ しかけが始まるのだ...と嬉しく思いました。

1/6には 旭小学校の読みボラの方々が 私市小学校に来て下さり、6年生に向け、音楽合戦で 紙芝居をして下さいました。太平洋戦争のさなか、交野(屋田)で空襲にて墜落、七人のシロウトのお話でした。「身近な交野にも こんなお話があったことを 旭小だけではなく他の交野の子どもたちにも知ってほしい!」という熱い思いに 触れて うれしい気持ちでいっぱいになりました。旭図書活動応援隊の方々 ありがとうございました!!

記録1+

きまいち
ふゆのパーティ
ドロシー・マリノ 作
あかいゆう 訳
ペンギンエ

1-1には あらすじやクラスの様子等 書いています。たった1/5分ですが 子どもたちに会える時間 ほんまです。
くんちゃんシリーズから 冬のお話を。さし絵に 赤が効果的に加えられていて 素敵です。くんちゃんのおもいつりに つきあってくれる家族が とても あったかい1冊。
(ゆらく)

クリスマスのうた
ウィルとニコラス 作
わたなべいけお 訳
福音館書店

とても 古い絵本ですが 内容は 色あせず 楽しいクリスマスのファンタジーです。カーとモノクロが 交互に 繰り返される さし絵の作りが すてきです。(ゆらく)

きまいち
くまのうた
いのひとみ 作
いもとあこ 絵
金の星社

神奈川県 茅ヶ崎市の小学校に 実在した 校長先生の物語 「元気にあけまつよ!」「子どもは 元気な元気に!」と言われている小学生に 元気がよいときも ありいいんだよ、というメッセージをこめました。(チヨコ)

ジブリのくま
市川里美
P1出版

さばくの村に住む ジブリ少年。くまに 食べられ 廃材を使って ミカーを作るのが 果敢だけど お父さんから 役に立たないから 捨てると言われます。そして ジブリは...お金の大切さ、物の価値などが 語られている話。(ゆらく)

きまいち
いつかおぼえたい
ジョン・パトリック・マクヘネシー
スズキユキカ 訳
あかね書房

めちやめちや 理不尽な 怒られ方を する主人公。くり返しと最後の才が 最高! 「ジョン・パトリック・マクヘネシー」と 何回も読みます。(ゆらく)

あかりの花
肖日午 作
君島久子 絵
赤羽末吉 訳


中国苗族の民話「赤羽末吉さん」この本の絵を描くために 中国 取材に行った話を 「私の絵本論」という本で 読み ぜい。子ども達に 読みたがったので 選びました。(ゆらく)

☆ 冬休みのおススメ本

<p>低学年</p>  <p>「しずかな、クリスマスのほん」 デボラ・アンダーウッド 文 レナータ・リウスカ 絵 江國 香織 訳 (光村教育図書)</p>	<p>低学年</p>  <p>「ふゆのようせい ジャック・フロスト」 カズノコハラ 作 石津 ちひろ 訳 (光村教育図書)</p>	<p>中学年</p>  <p>「50点先生と27人の子どもたち」 エリザベス・シュティーマルト 作 宇野 文雄 イラスト 石原 佐和子 訳 (さ・え・ら書房)</p>	
<p>中学年</p>  <p>「こちらゆかいな意ふき会社」 ロアルド・ダール 作 クエンティン・ブレイク 絵 清水 奈緒子 訳 (評論社)</p>	<p>高学年</p>  <p>「急行「北極号」」 クリス・ヴァン・オールズバーグ 作 村上 春樹 訳 (あすなろ書房)</p>	<p>高学年</p>  <p>「エメラルド・アトラス: 最古の魔術書」 ジョン・スティーブンス 著 片岡 しのぶ 訳 (あすなろ書房)</p>	
			<p>大人</p>  <p>「えほんのせかい こどものせかい」 松岡 享子 著 (日本エディタースクール出版部)</p>

ほっとひととき

「これ良いよ。」と 知人から 紹介されたときは、タイトルからして、そこまで期待していませんでした。ところが、どんなにほげに見ても 存在でも 意味や 大切な 役割があるというメッセージが、この絵本には 入っていました。こいのうんちと つらくれ、たんぽぽの 会話を通して、等身大の自分自身と向き合うこと、また お互いの存在を大切に思う、ことについて 考えさせられました。(ジャスミン)



クオン・ジョンセン 文
ジョン・スنگク 絵
ビョン・キジャ 訳
(平凡社)